



きた

2020
7
月号



時代とともに移り変わる街並みや当時の面影を残す街路など、「ちよとむかし」の北区の姿を写真で紹介しています。当時を懐かしんだり、意外な発見をしたり、1枚の写真から広がる世界をお楽しみください。

今月号は、中島踏切から見た土呂駅周辺です



昭和56年頃の中島踏切付近
写真提供:大和田 保夫 氏

土呂駅の移り変わり

土呂駅は、地域の方々の長年にわたる新駅設置の誘致運動の結果、昭和58(1983)年に開業しました。

開業後には、駅前広場や商業施設などが整備され、駅周辺にはマンションや住宅も建ち並び、それまでの風景から大きく変貌を遂げました。

大宮盆栽村や大宮盆栽美術館の玄関口としても、多くの方々に利用されています。



現在のの中島踏切付近

問合せ 北区コミュニティ課 ☎669・6020 FAX669・6161

「市報さいたま」北区版7月号に掲載した事業については、新型コロナウイルスの影響により、中止や内容を変更する場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。各事業の問合せ先へお尋ねください。

北区役所 〒331-8586 北区宮原町1-852-1 ☎653・1111(代表) FAX669・6160 編集:北区コミュニティ課

※この電話は、さいたまコールセンターにつながります。

●人口/148,921人(男/74,195人 女/74,726人) ●世帯数/69,411世帯 ●面積/16.86km²(令和2年6月1日現在)

